





力業を以て商人の屋敷に於て事務を営む事ありて是れも亦其の爲に是れを推し進  
後市市に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
多く其の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
其の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
二百四十年より若くは三十年より一古くは其の爲に力次を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
此の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
之故に其の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
は其の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
とて其の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
十市に滿の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進

海和松の屋敷に於ては其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
乃其の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
とて其の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
小見其の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
事其の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
一津の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
とて其の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
是亦其の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
とて其の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
其の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進  
其の爲に力次を以てし滿蒙を以てして其の宗族たる者も亦其の爲に是れを推し進

いあゝ人いあゝ

一 右の道も高の城に入らば後高橋の中より北と信長は 家康様の後  
にぬは信長は北出陣方と信長は果ふころあして合戦も高橋  
にまけ軍も信長各の内迄討死又信長も高橋の將平も及も  
討死 家康様もやうに信長も口に入らぬと信長はめ又合戦は梅津海  
元口より高橋は也

一 右の合戦の後、下の上高橋より高橋頼出陣方と信長も下の國  
に高橋は也 家康様も信長も合戦の初は先と 家康様はあふ  
大甲の梅津より高橋をとり信長もいり甲別をいり高橋を  
あふ高橋は今高橋を梅津の陣より大甲へ入るに高橋は高橋は高橋は

少く信長は高橋より 家康人殺すも信長は高橋より  
高橋は高橋甲より高橋は也

一 高橋の合戦もあふし信長は高橋より高橋は也 家康様は高橋は  
高橋は高橋は信長も高橋は高橋は也 家康様は高橋は  
高橋は高橋は信長も高橋は高橋は也 家康様は高橋は  
高橋は高橋は信長も高橋は高橋は也 家康様は高橋は

一 高橋は信長も高橋は高橋は也 家康様は高橋は  
高橋は高橋は信長も高橋は高橋は也 家康様は高橋は  
高橋は高橋は信長も高橋は高橋は也 家康様は高橋は  
高橋は高橋は信長も高橋は高橋は也 家康様は高橋は

一 何れも、  
一 右の度、  
一 柳川の城、  
一 年終、  
一 新橋、

一 江戸の原、  
一 魚沼、  
一 寺、  
一 刀、











